



 <p>そうふうPartII 爽風</p> <p>発行者：校長 下地美和子</p>	<p>学校教育目標</p> <p>創造性にあふれた 心豊かでたくましく 生きる児童の育成</p>
	<p>目指す児童像</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自ら学び考える子・思いやりのある子・健康でねばり強い子 ・当たり前のことを一生懸命にやる子(凡事徹底)
<p>★しんけんにもちあじいかしてじぶんから 明るい心 未来へつながる 下地小</p>	

「通学路の安全確保」について ～仲間健太下地駐在を招いて ～「下地良くし隊」

今年度、下地児童館の館長、下地こども園の園長先生、小学校長、中学校長で「下地良くし隊」を結成しました。「色々な方面から子ども達を取り巻く環境を良くして行けたらいいね」という目標のもと、みんなで和気あいあいと協働して行けたらいいなというゆる～いグループです。

第2回は7月29日。下地駐在の仲間健太さんをお招きし、通学路の安全確保について提案していただきました。

仲間さんは、下地に勤務して2年目。これまで下地地区の住民に「何が心配か」と訪ねると、「交通事故」と答える方が圧倒的に多く、特に子どもの事故防止に力を入れてほしいという要望が強いと話していました。

近年では観光客も増え、事故も多発しています。あちこち危険箇所はありますが、特に、市道とは言え、こども園・小中学校の前の道は交通量が多く、一本の道路に児童館、こども園、小学校、中学校が存在し、そして8月からは学童クラブも建設予定です。幸いなことに こども園と小学校は入り口がロータリーになっており、それに関しては恵まれた環境といえますが、幼い徒歩の子ども

達や、自転車通学の児童生徒、送迎の車、一般車が行き交い、見通しの悪い箇所やカーブもあり、ヒヤリハットの多々ある危険箇所の多い道路です。朝の登校時には60台ほどの車の往来もあります。そういった状況の中で、学校・保護者・地域のみならず、子ども達が安全に通学するために協働で取り組んで行けたらと考えています。そこで、保護者の皆様や地域の方、先生方もアイデアを出していただきたく、2学期始業式にアンケートを実施する事となりました。「下地の子どもはみんな育てる」を合い言葉に、保護者の皆様、地域の皆様、これまで学校周辺の安全を守るアイデア等を出して下さい。お待ちしております。ご協力どうぞよろしくお願い致します。



台風後の掃除を率先

～男子バスケット部

台風3号の影響で、学校は枯れ葉などが多く散乱していました。そこで男子ミニバスケット部員が、体育館の周りをきれいに掃除してくれました。お陰でとてもきれいになりましたが、掃除を率先して行ってくれたバスケット部の皆さんの気持ちが素敵だなと感心しました。バスケット部の皆さん、きれいに掃除をしてくれて、ありがとうございます。

